

感染症・大規模災害・テロ対応、医療事情

—外務省、自治体での経験から—

JAA第17回サクラ・ヘルスフェア

2025年5月2日

岩手県保健所長会会長 仲本光一

新型コロナウイルス

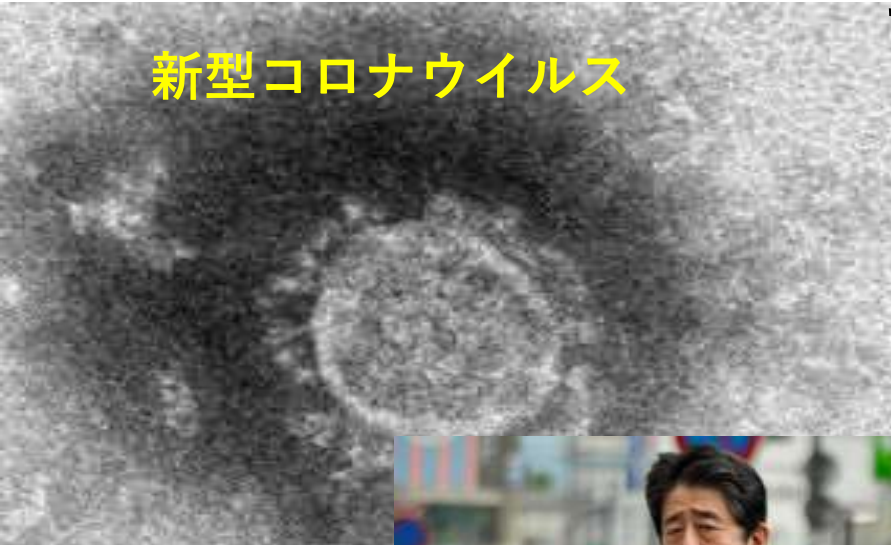
9.11米国同時多発テロ

安倍元総理暗殺

ロシア・ウクライナ侵攻

3.11東北大震災

拉致被害者帰国



自己紹介



- 神奈川県川崎市生まれ。聖光学院中・高等学校卒。
- 弘前大学医学部卒。横浜市立大学医学部消化器外科博士号取得。

神奈川県内で**消化器外科医**として勤務。

1992年10月、**外務省入省**



- ミャンマー、インドネシア、インド、ニューヨーク、タンザニア、カナダの日本大使館・総領事館で**医務官**として勤務。2014年～2019年：**外務省診療所長**(**医務官100人のまとめ役**)
- インドネシア暴動、えひめ丸海難事故、北朝鮮拉致被害者ケア、ダッカテロ事案対応などを経験。海外邦人支援NPO(**ジャムズネット**)の設立に参加



2019年(令和元年)5月、**岩手県入庁**

- 2019年～2023年 県南広域振興局保健福祉環境技監 兼 奥州**保健所長**
- 2020年～2022年 一関**保健所長**(兼任)
- 2023年～ 盛岡広域振興局保健福祉環境技官 兼 県央**保健所長**

受賞歴

- 川口賞(外務大臣賞、2002年)
- 多文化間精神医学会学会賞(2002年)
- 米国日本医師会功労賞(2003年)



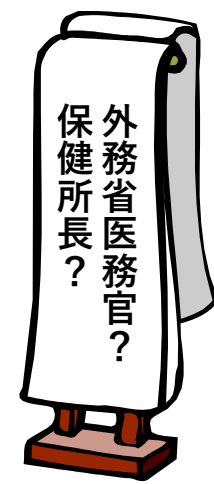
著書

- 「**想像を超えた難事の日々**」世論時報社

号堂ブックオブ・ザ・イヤー2024外交部門受賞

本日のお話

- 岩手県での経験
- 外務省での経験
 - 医療事情、災害・邦人支援
- テロ対策の実際
- コロナ後、気候変動について
- 今後への提言
- 皆様への期待



Quiz 2 問、サクラ動画、ピアノ演奏動画も
ご用意しました。お楽しみに(^^)